

学長と学生との意見交換会【概要記録】

【日時】平成29年1月18日(水) 17時15分～18時30分

【場所】医学部セミナー室2(医学部基礎・社会医学棟2階)

【テーマ】「広島大学をより良い大学にするために」

【学生出席者】11名

【大学関係出席者】越智学長, 宮谷理事・副学長(教育・東千田担当), 相田理事・副学長(大学改革担当), 江坂副学長(学生支援担当), 西谷副学長(国際交流担当)

題目	学生からの意見	本学からの回答	本学からの回答(意見交換会后) 対応状況
図書館の本について	図書館の本が古いです。新しい知見を得ることができません。	必要な本のリストを作成し、医学部の橋本学部長補佐に提出してください。	1月30日に学生から「必要な本のリスト」が提出されましたので、そのリストを基に、図書館と交渉し、希望の図書を購入しました。  なお、本学の学生及び大学院生は、学習や研究に必要な資料が図書館にない場合、図書館に購入希望の依頼をすることができます。注：一人あたりの年間冊数等に制限あり。 限られた予算ですので、購入の可否については委員会で検討します。 この、図書購入依頼は、以下のウェブサイト案内しています。 (図書館HP→利用案内→総合利用案内→図書購入依頼(学内限定)) また、図書館HP左の利用者メニューには、自分のID、パスワードで入れば、自分の借りている図書の確認、予約、購入依頼等ができるようになっていきますので、ご活用ください。
霞メディアセンターのパソコン(以下「PC」という。)について	霞メディアセンターのPCの起動時間が非常に遅い(5分～10分程度)。緊急で資料を作成する必要がある際、間に合わない。	関係部署に確認してもらいます。	現行のPCについては、既に導入から7年経過しようとしているPCのため、劣化もあり、改善が困難であることから、端末室のPCは今後撤去予定です。 なお、霞端末室のPCは、CBT継続実施のため、平成29年度中を目途に、最新のパソコンにリニューアルすることを計画しています。具体的な設置の目途が立ち次第、学生の皆さんに周知する予定です。 また、現行の霞端末室のPCでは、WindowsとLinuxの2つのOSを選択して起動することが可能ですが、緊急に作業が必要な場合は、Linuxの方が起動時間が早いので、Linuxを利用してください。
学生用の複写機について	保健学科棟に学生が使えるコピー機がないので、設置してほしい。	学生用の複写機は、学部ごとには設置していないのが現状です。引き続き生協等で印刷するようにお願いします。	
歯学部のロッカーについて	実習用の道具入れがロッカーに入らないため、床やロッカーの上に道具入れを置いており、通路が狭くなっている。平成29年2月～3月にかけて工事があると伺っているが、その際に通路を広げてほしい。	ロッカーのサイズは変更することができないので、小さいサイズのボックスを購入するよう、学生には指導しています。 学生の控室は29年度の耐震工事の際に移設する予定で、その後にはロッカーの間の空間を広げるようにしています。	
	実習用の道具入れを置くための空き部屋がほしい。	歯学部研究棟C改修後に空き部屋ができるか確認します。	確認しましたが、現状では空き室はできない予定です。但し、C棟改修整備に際し、実習用の道具入れを設置する棚を準備する予定です。

題目	学生からの意見	本学からの回答	本学からの回答（意見交換会后） 対応状況
暖房について	歯学部学生控室の暖房が効かないです。冬は温度が上がらないので、何とかしてもらいたい。	霞キャンパスの施設担当に確認させます。	確認しましたが、エアコンフィルター等も汚れておらず、特に問題はありませんでした。
コンビニ「みどり」について	コンビニ「みどり」の閉店時間が20時から19時になり、不便になったため、20時まで開けてほしい。	コンビニとして採算も検討して運営しており、もっと利用するというのが学生にできれば検討の余地はあると思います。	コンビニ「みどり」については、平成26年度の収支決算の結果、数千万円の赤字だったことを受け、平成27年7月から平成28年2月に渡り、コンビニを運営する緑風会と大学側で話し合いを行いました。 赤字解消のため、コンビニ側の営業努力（人件費削減等）とともに、実態に沿った運営（営業時間の短縮）を行うこととなりました。利用者の皆さんには、事前に店頭の掲示及び緑風会のHP等にて、営業時間の変更についてお知らせしています。 現在は、少しでも累積赤字を縮小するため努力していますので、学生の皆さんもご協力ください。
国際に関する「セミナー」について	東広島キャンパスでは「国際協力セミナー」が行われているが、霞キャンパスでは行われていないので、国際に関するセミナーを霞キャンパスでも開催してほしい。	霞でも様々な国際セミナーを行っており、「もみじ」等でも周知しているので、是非確認ください。学生のみなさんが、もっと自ら情報を取りにってもらえれば、霞キャンパスにおけるセミナー数が少ないことはないと思います。 また、霞キャンパスにおいても「International luncheon」充実させた「International common」を計画しています。 今後は情報を更に積極的に提供するようにしますから、是非学生の皆さんは大学からの情報を確認してください。	霞キャンパスにおけるセミナー並びにイベント等開催時には、「もみじ」及び「掲示板」等で周知しますので、学生の皆さんは確認願います。
西条共同研修センターの野球場について	西条総合運動場（野球場）で野球の練習をする際に、ボールが外へ出やすいので対策を取ってほしい。バッティングゲージを使ってもボールが外に出てしまう。	施設の設置に関して高さ制限があるため、ネットを今以上に高くすることができません。その代わりにボールが上に上がらないようにホームベース上バッティングゲージを設置しましたが、それでもボールが外に出ることなので、ネット等で対応可能か否か大学で検討します。	西条総合運動場（野球場）では、バッティングゲージ（可動式）を購入しておりますが、現在あるバッティングゲージで練習した場合、場外へボールが飛ぶため、要望のあった、歯学部準硬式野球部の学生及び体育会準硬式野球部の主将と相談のうえ、専門業者に天井ネットの設置について相談したところ、工事を要するため高額（1千万円程度）となるとの事でした。そのため、代替案として良い案がないかを現在、専門業者に相談しています。代替案が出来次第、関係団体の主将と相談させていただきます。
英語学習について	英語の授業が2年生までで終了してしまうので、学会や患者さんとの対応の仕方も学ぶことができる英語のプレゼンテーション授業など、英語力を向上させる機会を継続して設けてほしい。	大学院では、英語のプレゼン等を行っていますが、学部では取り組めていません。英語のニーズは今後増加すると思われるので、検討していきます。 また、ターミノロジー（terminology【名】専門用語）だけでも日英併記するようにします。 本学では、平成28年11月から、英語自学自習用の「MyET」を提供しています。加えて、外国語教育研究センターが様々な教材を提供しています。全学を対象としたSTARTプログラムも2～3年生用を計画しています。様々な英語に係るコンテンツを提供していますので、利用してください。	平成28年度に導入した英語自己学習【MyET】については、以下URLをご確認ください： URL： <a href="https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/information/topics/2016/12/trial_use_of_the_english_conversation_training_app.html">https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/momiji-top/information/topics/2016/12/trial_use_of_the_english_conversation_training_app.html</a>  本学の外国語教育研究センターでも外国語に係る様々なコンテンツを提供していますので（以下URL参照）、利用願います。 URL： <a href="http://www.flare.hiroshima-u.ac.jp/">http://www.flare.hiroshima-u.ac.jp/</a>

題目	学生からの意見	本学からの回答	本学からの回答（意見交換会后） 対応状況
キャリア相談について	霞でのキャリア相談が始まったが、OBやOGの話を聞きたい	霞キャンパスには、グローバルキャリアセンターの森先生に来て頂いていますので、森先生にご相談ください。 OB・OGとの意見交換会は、東広島キャンパスではよく開催されていますが、霞キャンパスではあまり実施されていないため、霞運営支援部学生支援グループと相談して準備をするようにします。	キャリア支援グループ及び霞運営支援部学生グループとの間で相談し、霞の学生のニーズを踏まえたうえで、OB・OGを招聘する準備をしています。準備ができましたら、「もみじ」等を通じて案内します。
薬学部棟内の事務室について	薬学部棟内の事務室が5コマ終了時に閉まっているので、授業時間は開けて、何かあったときには対応してほしい。	薬学部棟事務室は早く閉まるが、基礎・社会学棟1Fの学生支援室は夜間大学院があるため遅くまで開いています。今後は、学生支援室と薬学部事務室と連携を深め、学生支援室で対応できるようにします。	
保健学科棟のトイレについて	保健学科棟のトイレが古く、便座が冷たい。手洗い石鹸を泡石鹸にしてほしい。	最近耐震工事で薬学部棟等は綺麗になりトイレも新しくなっていますが、実は、保健学科棟が一番新しい建物で、出来上がった時には最新のトイレでした。そのような時代背景があることを理解し、利用してもらいたいと思います。	手洗い石鹸を泡石鹸にすることについては、必要となる予算等を検討しています。設置が可能となったら、改めて学生の皆さんに通知しますので、今しばらくお待ちください。
東千田キャンパスの食堂について	東千田キャンパスの食堂の営業時間が21時30分までだったのが、20時まで短縮された。学生等に対して経緯等の説明がなかったので、大学から理由を示してほしい。	食堂の件については、理由を調査し、学生のみなさんに説明します。	理由を調査しました。 平成27年10月に広大生協と大学が、平成28年4月からの東千田未来創生センター開設に向けた東千田生協食堂の改修・拡張計画について話し合いを行っています。利用人数の試算を基にした広大生協からの提案により、平成28年度から利用開始に向けて、食堂の席数を60席程度から100席程度まで増強改修したこと、併せて、長年の赤字経営を少しでも改善するため、実態に沿った運営（営業時間の短縮）となりました。 これについて、生協は、営業時間変更に関する説明や意見・要望を聴く場として、平成27年10月30日に組合員向け説明会を開催しましたが、参加者が非常に少なかったとのことです。 大学からも、改めて経緯等、営業時間変更に関するお知らせを行います。
東千田キャンパスのパソコン室について	東千田キャンパスには学生が利用できるパソコン室が2室ありますが、授業で使用されるとパソコンが使用できない。パソコン室を別に1室設けてもらいたい。	パソコンを使用できる部屋を作ることができるかどうか検討します。	平成29年度から、東千田キャンパスの計算機室（パソコン室）1及び計算機室（パソコン室）2が、学部と大学院の授業で重ならないよう、教員等に依頼し、どちらか一方の計算機室が解放できるよう調整を図ります。
駐輪場について	駐輪場が整理されていない、放置自転車は撤去してほしい	駐輪場にラインを引いて駐輪場所が分かり易いように工夫をしていますが、依然として卒業時に放置していく先輩が多く困っています。卒業生には通知してきちんと各自で処分するように伝えているが効果があがりません。 卒業生が放置しないよう、廃棄希望者には札を渡して添付させる等して、後日処分することを検討してみます。	現在、放置自転車を特定して撤去する作業とは別に、年に2回、全キャンパスで卒業・修了時の9月と3月に期間を設け、不用自転車の無料回収を行っております。防犯及び規範上の観点から、申告及び持参制をとっております。学生への周知については、その都度、MYもみじ及びポスターにより行っており、年間100台以上の自転車を回収しております。 今後も、本取組みをもっとアピールし、学生の利用増を図ります。

題目	学生からの意見	本学からの回答	本学からの回答（意見交換会后） 対応状況
実験内容等の閲覧について	他の院生がどんな実験をしているのか知りたい。	採択された科学研究費等の内容はオープンになっているので、そちらを確認してください。	医歯薬保健学研究院では、不定期ではありますが、年に数回、大学院生による公開セミナー等の形式で研究発表会を実施しています。 開催時には、学生の皆さんにも周知していますので、その機会を利用してください。
患者情報を確認するためのパソコンについて	歯学部授業に、学生が患者情報を元に計画書を作成し提出する授業があるためパソコンが必要になるが、患者情報のため、先生にパスワード入力してもらった後、限られた台数（1台）を複数人（19人）で譲りあっている。結果時間が短い（1人3～4分程度）。ついては、情報端末室が使えるようにしてほしい。	取り扱う情報が患者情報のため、且つ個人情報の漏えい等を防ぐため、教員の管轄下で確認することになっています。もう少し時間を確保できないか、担当の教員に確認してみます。	担当の教員とも相談のうえ、病院情報グループに確認した結果、教員の指導下で患者情報を閲覧するという体制であれば、現在既に1台設置しています研究棟B棟6Fのセミナー室にタブレット型PC3台を病院が貸し出して使用できるよう対応することを予定しています。
日本語クラスについて	霞キャンパスでも、日本語のレベル別授業をもっと増やしてほしい。	現在教育学研究科日本語教育と協働して、大学全体で様々な日本語レベルに対応できるよう調整しています。来年度すぐは難しい現状のため、もう少し待っていてください。	